

石油天然ガス開発関連の政府保有資産評価委託費

資源エネルギー庁資源・燃料部
石油・天然ガス課

令和5年度予算額

1.0 億円 (1.0 億円)

事業の内容

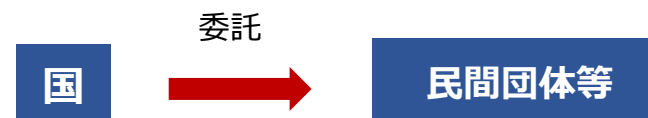
事業目的

石油公団廃止にともない、国が承継したエネルギー関連資産（石油公団が出資した会社の株式）については、「エネルギー安定供給の効率的実現」及び「売却資産価値の最大化」を同時に追求しつつ、適切に管理・処分を行うことを目的とします。

事業概要

「売却資産価値の最大化」の観点から可能な限り円滑に処理するため、非上場株式の適正な価値評価等について、石油・天然ガス田の埋蔵量・生産量や産油国の税制、それらを踏まえた価値評価などの高度な専門性を持つ民間団体に委託して資産評価を行います。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

石油公団からの承継資産について、「エネルギーの安定供給の効率的実現」及び「売却資産価値の最大化」を目指します。